

「健康経営優良法人 2023（大規模法人部門）」に認定

2023年3月8日、株式会社オーグス総研（本社：大阪市西区、代表取締役社長：中沢正和、以下オーグス総研）は、日本健康会議（※1）により「健康経営優良法人 2023（大規模法人部門）」に認定されました。

健康経営優良法人は、経済産業省と日本健康会議が、優良な健康経営（※2）を実践している法人を顕彰する制度です。優良な健康経営に取り組む法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業、金融機関などから「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的な評価を受けることができる環境の整備を目指すものです。

オーグス総研は、従業員と組織が共に成長する企業を目指していますが、そのときの基礎となるのが「健康」であると認識し、従業員が心身ともに健康で、活発なコミュニケーションを通じ、面白くレベルの高い仕事への挑戦を続けることで、企業の価値を高めることができると考えています。今回の認定は、その考え方に基づく健康への取り組みが評価されたものと受け止めております。

今後も引き続き、企業理念のひとつ「あたたかさ たくましさ たのしさ」を軸とした健康施策で社員を支援し、こころの健康増進、からだの健康増進、それらをはぐくむコミュニケーションあふれる職場づくりを進めてまいります。



※1 日本健康会議：

少子高齢化が急速に進展する日本において、国民一人ひとりの健康寿命延伸と適正な医療について、民間組織が連携し行政の全面的な支援のもと実効的な活動を行うために組織された活動体です。経済団体、医療団体、保険者などの民間組織や自治体が連携し、職場、地域で具体的な対応策を実現していくことを目的としています。

※2 健康経営：

NPO 法人健康経営研究会の登録商標です。

◆株式会社オーグス総研について <https://www.ogis-ri.co.jp/>

本社：大阪市西区千代崎3丁目南2番37号

設立：1983年

資本金：4.4億円（大阪ガス株式会社100%出資）

業務概要：オープンソースソフトウェアの活用・オブジェクト指向技術・クラウドサービス関連技術・アジャイル開発技術・データセンター運用やこれをベースにしたクラウドサービス・エンドポイントを中心としたセキュリティなど、大阪ガスの基幹システム開発から運用までを一貫して提供しており、他にも製造・金

融・公益など全国で幅広い実績を有しています。近年ではデータ分析、IoT およびルールモデリングを重視したルールベース開発（BRMS）に注力する他、デザイン思考やアジャイル開発のノウハウを活かした DX 支援コンサルティング、行動観察を活用した新価値創造コンサルティングを提供しています。

◆本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

株式会社オージス総研 人事部

大阪市西区千代崎3丁目南2番37号

お問い合わせ先：<https://www.ogis-ri.co.jp/forms/inqform.html?artid=6652>

* プレスリリースに掲載されている内容は発表時点の情報です。予告なしに変更する場合があります。

* その他、本プレスリリースに記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。